災害復旧工事に係る工事費内訳書の簡略化について

１趣旨

安芸高田市が発注する災害復旧工事時については、今後、同時期に発注が集中することが見込まれるため、入札の不調・不落を防止し、工事の円滑な執行による早期復旧を目的に、入札時に提出を求めている工事費内訳書を簡略化する。

２対象工事

市が発注する平成 30 年発生災害復旧工事。

３簡略化の内容

下記（記入例）のとおり、様式２「工事費の内訳」については、仕様書に記載されている費目・工種明細などのうち直接工事費、共通仮設費計、純工事費、現場管理費、工事原価、一般管理費計、工事価格、消費税相当額、工事費計の項目を記載したうえで、見積額を記入すること、また、仕様書に複数の工事個所が記載されている場合でも、項目毎に全ての工事個所の金額を合計して記入することができる取扱いとする。

４適用期間

平成 31 年 2 月 27 日以降に通知・公告する災害復旧工事から適用する。
なお、適用期限は、平成 33 年 3 月 31 日までとする。

（記入例）

様式2

「工事費の内訳」及び「下請負人及び見積額」　簡略例

工事費の内訳

工事名	○○川災害復旧工事
工事場所	安芸高田市○○町○○

	元請負人
商号又は名称	aa建設㈱
建設業許可番号	340000AA

下請負人及び見積額

元請負人	下請負人-1	下請負人-2	下請負人-3
[redacted]			

費目・工種明細など		規格1・規格2	単位	数量	金額(円)	0	0	0	0
直接工事費					90,880,000				
共通仮設費					7,678,000				
純工事費					98,558,000				
現場管理費					26,510,000				
工事原価					125,068,000				
一般管理費計					20,326,000				
工事価格					145,394,000				
消費税相当額					11,631,520				
工事費計					157,025,520				